

ORIGINAL SYSTEM BATH LUSO

ハーフユニットバス

ルッソハーフ 取扱説明書

目次

1.安全上のご注意	P1
2.重要警告事項	P2
3.全体構成	P3
4.使用上の注意	P4～P7
5.お取り扱い方法	P8
6.お手入れ方法	P9～P11
7.保証書	P12

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

警告

取扱説明書にでてくる**重要警告事項**の部分は製品を使用する前に注意深く読み、よく理解してください。
付帯設備はそれぞれの商品に添付されている取扱説明書の注意表示に従ってお使いください。

安全上のご注意 (必ずお読みください)

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。

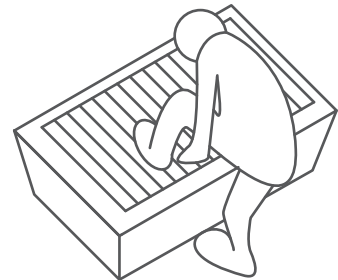


この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

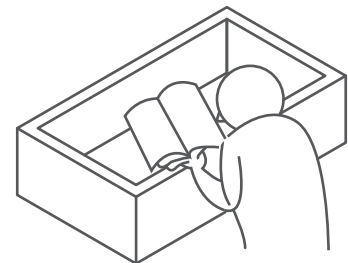
重要警告事項



風呂フタの上に乗らないでください。
フタがはずれ、ケガをする恐れがあります。



付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書および本体の注意表記にそってお使いください。
誤った使い方をすると思わぬ事故や故障の原因になります。



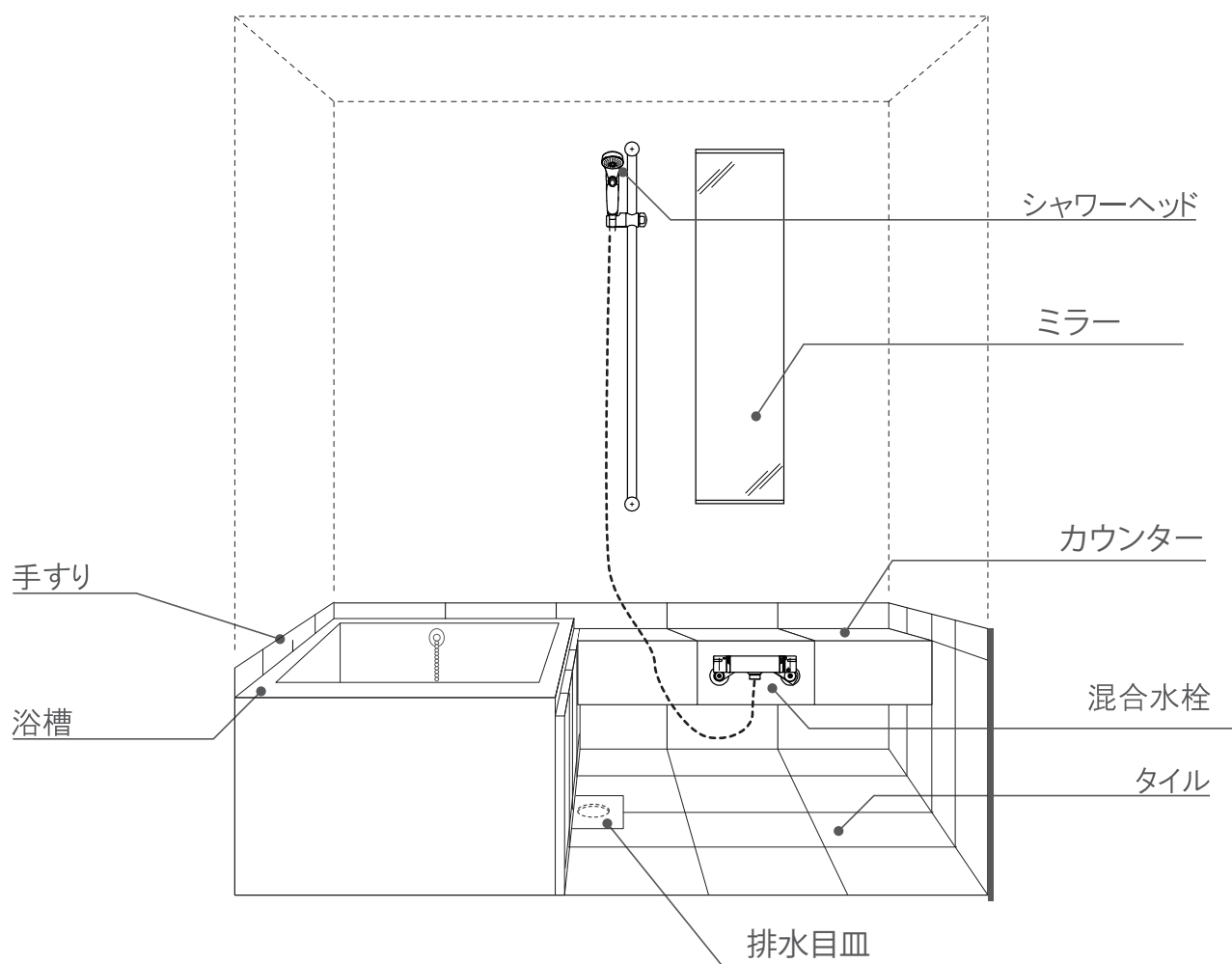
床がすべらない状態を確認してください。
浴室は石鹸水などで滑りやすくなっているため、気を付けてください。



鏡にシャワーヘッドやブラシなどのかたい物を当てないでください。
割れてケガをする恐れがあります。



全体構成



※付帯設備の取扱いについてはそれぞれの説明書をお読みください。

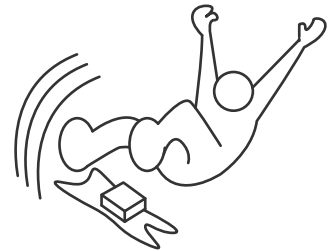
使用上のご注意

浴室について

注意



床がすべらない状態を確認してください。
浴室内は石鹸水などで滑りやすくなっているため、気を付けてください。



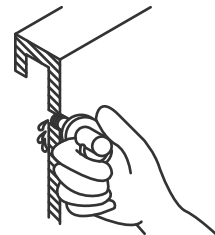
火気厳禁
浴室内でタバコをすったり、その他の火気(コンロ・ストーブ等)を使用しないでください。

浴槽について

注意



浴槽排水クサリ止め金具を無理に回さないでください。
取付け部がゆるむと水漏れします。



入浴前に必ず湯温を確認してください。
ヤケドをする恐れがあります。



風呂フタについて

警告



風呂フタの上に乗らないでください。
フタがはずれ、ケガをする恐れがあります。



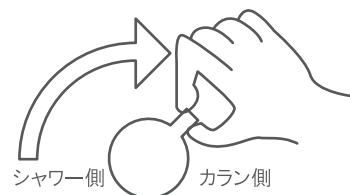
風呂フタご購入の際はサイズをご確認ください。
ご自身で風呂蓋フタをご購入の際は、事前に浴槽のサイズを測り、浴槽に合ったものをお使いください。

混合水栓について

注意



シャワー使用後は切換レバーをカランにもどしてください。
思わぬときに頭から水をかぶることがあります。



髪をすすいでいるときは、湯温を常に確認してください。
操作を誤って、ヤケドをする恐れがあります。



ハンドル操作はていねいに

ハンドルの急激な操作は配管から漏水をまねくことがありますので、ゆっくりと操作してください。



複数の水栓の使用はやめましょう

他所で急に水を使うと水圧変動で湯温が変動する場合があります。圧力変動の大きい場所でお湯を使う場合は下記のことを守ってください。

- ・他所で水を使用しない。
- ・圧力変動の起こらない配管設備を使う。

湯温が大きく変動するとヤケドをする恐れがあります。



混合水栓の上には乗らないでください。

混合水栓の上に足をかけたり、お子様がぶらさがったりしないようご注意ください。ケガや器具破損の原因となります。



混合水栓の蛇口はゆるやかに横に動かしましょう

蛇口を上下に動かしたりしますと水漏れの原因になります。



シャワーの脱着はていねいに

シャワーヘッドの無理な脱着は、シャワーフックのぐらつきの原因となるため、ご注意ください。

壁・床・浴槽の表面について



床・浴槽・カウンターをキズつけないために

・かたいものでこすったり、お床に落とさないでください。キズやヒビ割れの原因となります。
・ヘアピン・カミソリの刃などを床に置かないでください。サビが付着してとれなくなります。



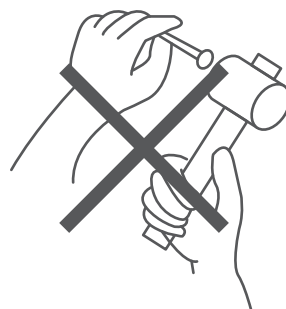
床・浴槽・壁をキズつけないために

タバコなどの火気を近づけないでください。キズやヒビ割れの原因となることがあります。



壁をキズつけないために

壁への穴あけ、釘打ちなどは絶対にしないでください。



排水について

洗い場の排水口には、臭気止め機構が付いておりますので次のことにご注意ください。



トラップは常に正常に

トラップ目皿を取り外した状態でのご使用は避けてください。毛髪やゴミ等のつまりの原因となります。



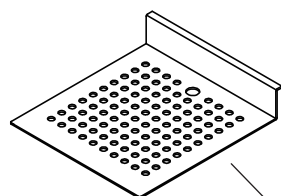
トラップ封水切れの注意

長時間留守にする場合、蒸発等により封水切れが起こることがありますのでご注意ください。



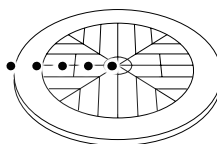
高温のお湯は禁物

排水口に高温のお湯を流さないでください。配管をいため、水もれすることがあります。

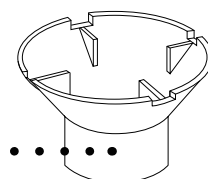


排水目皿

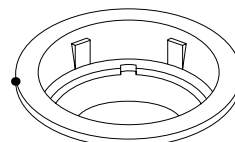
ヘアキャッチャー



防臭パイプ



排水トラップ
本体



換気について



換気、乾燥に心がけてください

浴室内を蒸気のコもったまま放置しておくと悪臭やカビなどの発生原因となります。また浴室内のいたみが早くなるため、換気、乾燥に心がけてください。

- ・入浴後は換気扇を回し、窓がある場合は開けて十分に換気してください。
床や壁等は軽くふき取るとさらに効果的です。

ドアについて



ドアガラリに直接水がかからないように注意してください。

ドアガラリにたくさん水をかけるとドアの外に水が漏れる場合がありますのでご注意ください。



ドアロックに直接水がかからないように注意してください。

ドアロックに水をかけるとサビの原因となり、ロックの開閉がきかなくなる場合がありますのでご注意ください。



ドアにぶらさがらないでください

ドアにお子様がぶらさがらないようご注意ください。故障や破損の原因となります。

付帯設備について



警告



付帯設備は、それぞれの商品に添付されている取扱説明書および本体の注意表記にそってお使いください。

誤った使い方をすると思わぬ事故や故障の原因になります。

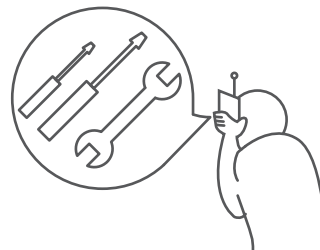


注意



器具の位置をかえたり、新しく取り付ける場合は必ず販売店などに相談してください。

誤った取付けをすると思わぬ事故や水もれの原因となります。



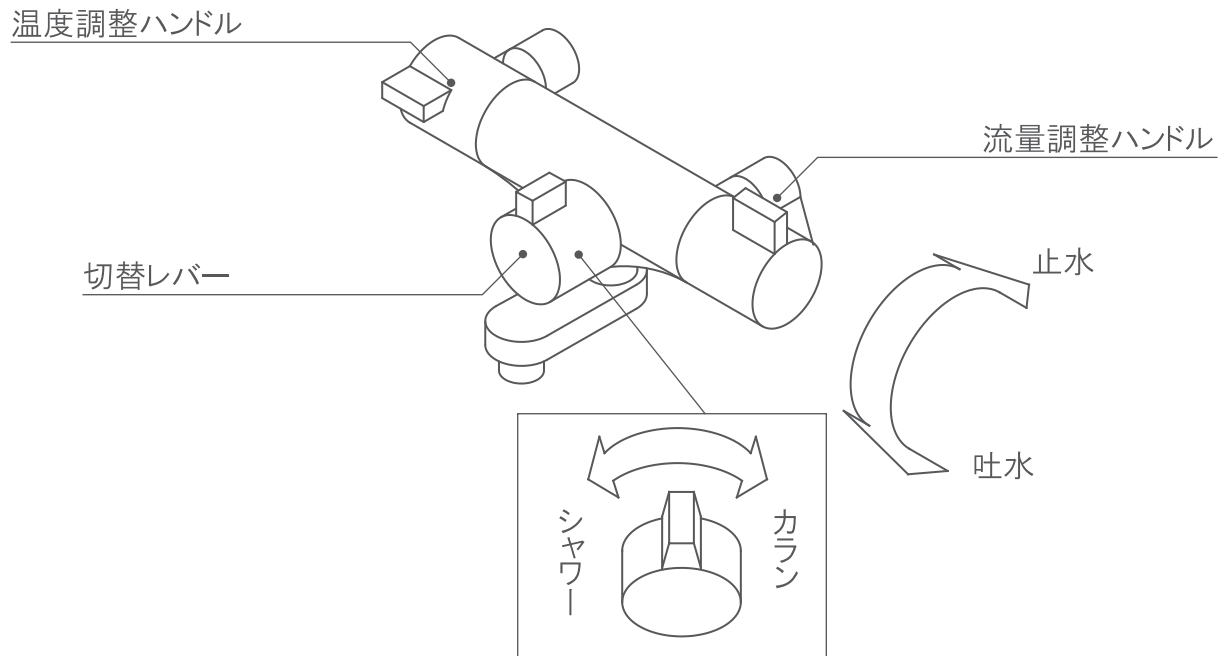
24時間風呂(風呂循環温水器)について



浴槽内の温度を常時40℃前後の入浴温度に保つ風呂循環器のご使用をお避けください。浴槽表面に荒れ・膨れ・変色等を起こすことがあります。

お取り扱い方法

サーモスタット式



※本図は一例です。必ず付帯の水栓器具の説明書をお読みください。

- ・水栓の仕様前に温度調整ハンドルの温度表示が適切かどうか確認します。
- ・次にシャワー、カランの切替を使用前に必ず確認します。
- ・流量調整ハンドルを吐水側に回すと湯が出ます。
- ・熱いお湯は温度調整ハンドルの安全ボタンを押しながら上に回します。
- ・使用後は必ず元にもどしてください。次回、使用時のヤケドの原因となります。
- ・シャワー使用後は危険防止のため、切替レバーを必ずカラン側に回してください。

お手入れ方法

浴室について



注意



掃除をするときは必ず浴室用中性洗剤を使用し、容器に表示されている注意書きに従い正しくお使いください。

使い方を誤ると、人体に影響が出たり本体に不具合を生じることがあります。



使ってはいけない薬品を使うと

右記の薬品は、キズ・塗膜ハクリの原因となり部品の腐食・サビなどの事故を起こします。絶対にお使いにならないでください。

掃除はこまめに

いつでも美しく使っていただくには、日頃のお手入れが必要です。

お手入れに必要な器具

乾いたやわらかい布またはスポンジ・中性洗剤をお使いください。

●使ってはいけない薬品●

- ・シンナーラッカー
- ・アセトン
- ・ベンジン
- ・塩酸
- ・クレンザー
- ・髪染め液
- ・みがき粉
- ・硬質タワシ

水栓金具・タオル掛け等金属部のお手入れ

キズをつけないために

やわらかい布で磨くことをおすすめします。

光沢を保つために

年に2回程度シリコン油・ミシン油を侵した布で拭いてください。

油類が付着したときは

石鹼水や中性洗剤で洗い落してください。その後乾いた布で水気を取ってください。

高い位置のお手入れ

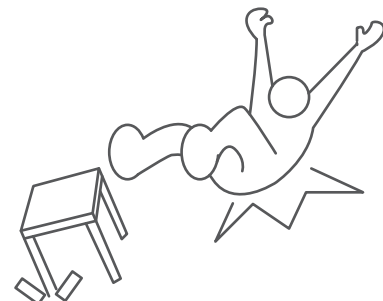
踏台を使うときは十分に注意してください。

踏み台を使って電球の交換や換気扇の掃除、壁の掃除等を行うときは、踏台が安定している状態でお使いください。



踏台の脚部の一部が排水目皿にかからないよう注意してください。

バランスをくずし転倒する恐れがあります。確かめください。



壁・ドアのお手入れ

週に1回以上お手入れしてください。

やわらかい布またはスポンジに市販の中性洗剤をつけて、少なくとも週に1回は水分・湯アカ・ホコリを拭き取ってください。

掃除はていねいに

床・壁の継ぎ目部分(目地やシリコン)には、ゴミやアカがつきやすく、カビが発生することがあります。

床及び浴槽のお手入れ

湯アカや石鹸カスはその日のうちにお掃除を

湯アカは乾いてからでは落ちにくくなります。排水するときにやわらかい布またはスポンジで床や浴槽を軽く水洗いしてください。中性洗剤をお使いになればさらにキレイになります。

鏡のお手入れ

鏡の表面はその日のうちにお手入れを

湯アカは乾いてからでは落ちにくくなります。お掃除をするときはやわらかい布でからぶきしていただくと長期間キレイにお使いいただけます。

目地・排水トラップのお手入れ

排水トラップは臭気止め効果をはたす重要な部分です

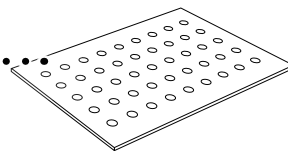
排水トラップは常に清潔にしてください

トラップ内に毛髪やゴミが詰まると排水能力が低下し、不衛生になるばかりでなく、床面に水があふれ漏水の原因になります。万一詰まった場合はすぐに取り除いてください。

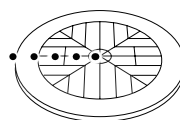
お掃除の手順

- (1) 排水目皿(ステンレス製)を外します。
- (2) ヘアキャッチャーを引っかかりのない位置まで回して外します。
- (3) 防臭パイプを外します。
- (4) 排水トラップの中の毛髪やごみを取り除きます。

排水目皿
(床排水口フタ)



ヘアキャッチャー

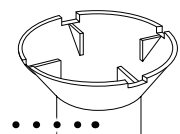


ツメを回す

お掃除が終わったら

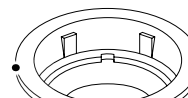
- (1) 取り外しの逆の手順で順に取付けます。
 - ① 防臭パイプを取付けてください。
 - ② ヘアキャッチャーを外れないように取付けてください。
 - ③ 排水目皿(ステンレス製)を取付けます。
- (2) 封水を保つために必ず湯おけ1杯分の水を流してください。

防臭パイプ



ツメを回す

排水トラップ
本体



内側の汚れも
落としてください。

これらの部分は週に1回が目安です



排水トラップ本体をゆるめない。
(水もれの原因となります)



床排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない。
(排水部分を傷めて水もれの原因となります)



床排水口フタをはずしたままにしない。
(転倒事故の原因となります)

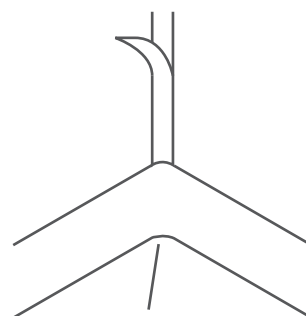
目地のお手入れ



注意



目地・シリコンが切れたり、浮いたまま使用しないでください。
水漏れすることがあります。



少なくとも週一回はカビの予防をしてください

やわらかい布やスポンジに中性洗剤をつけて、少なくとも週一回は目地部の汚れを拭き取ってください。



目地材の取り外しはしないでください

目地材は防水性能上大切な役割を果たしています。取り外したり、キズをつけたりしないようご注意ください。

お客様	お名前	お買上げ日	年 月 日
	ご住所	品 番	ご注文時の品番をご記入願います
	電 話 ()		
工事店	店 名	保証期間	瑕疵補償期間:お買上げ日から
	電 話 ()		<div>防水性能 5年間</div> <div>その他の部分 3年間</div>
			但し、電球やバッキンなどの消耗部品は適用除外

※お客様でご記入をお願いいたします。(サービスを依頼される際にお役に立ちます)

保証期間中でも以下の場合には有料修理となります。

- 取扱説明書および注意ラベルによらずご使用になり、故障及び損傷した場合。
- 施工時の不注意または過失による故障及び損傷。
- 引渡し後の設置場所の移動、落下などによる故障や損傷。
- 建築躯体の強度不足、歪み、劣化、その他本体製品以外の不具合による故障や損傷。
- 電気製品など個々の機器に保証書のあるものは、各機器の保証書に従ってください。
- 当社で手配できない部品の損傷。
- 使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障及び損傷。
- 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン等）の取替えや修理、排水トラップのゴミ詰まり等による故障及び損傷。
- お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧による故障及び損傷。
- 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
- 仕上げキズ等で、お引渡し時に申し出がなかったもの。
- 瑕疵によらない自然の摩耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合。
- 指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷。
- 凍結による破損。

- 維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まり等の不具合。
- 取付設置説明書に記載された方法以外の取付設置内容に起因する損傷や故障。
- 契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合。
- 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの。
- 一般家庭用以外(例えば業務用等)に使用された場合の故障及び損傷。
- 苛性ソーダや強塩酸等の強い薬品を使用した場合の損傷。
- 硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉等の水質による浴槽表面及び金具類の損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 保証書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合(領収書等で上記内容がわかる場合はその限りではありません)あるいは字句を書き替えられた場合
- 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費。

※本書は日本国内においてのみ有効です。
※本書は再発行いたしませんので大切に保管して
ください。

廃棄処分について

廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

これは商品の 一部です!!

(※PL法で取扱説明書も商品の一部と考えられております。)

大切に保管してください。

アフターサービスについて

ご購入後のお問い合わせは、最寄りの各拠点までご依頼ください。

●●● sanwacompany

株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.

- お客様相談センター 受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~18:00 TEL:0120-468-838 FAX:0120-382-096
- 東京ショールーム 受付時間 年中無休(年末年始・夏季休暇は除く) 10:00~18:00 TEL:03-5775-4763 FAX:03-5775-4764
- 大阪ショールーム 受付時間 年中無休(年末年始は除く) 11:00~19:00 TEL:06-6359-2930 FAX:06-6359-1395
- 名古屋ショールーム 受付時間 年中無休(年末年始・夏季休暇は除く) 10:00~18:00 TEL:052-935-2217 FAX:052-935-2218